

# Brain News

新年号



和田ゆかり



ビジネスマナーちょっと得する話 142

皆さま 新年明けましておめでとうございます。

年々、1年があっという間に過ぎると感じていますが、去年は、本当にアっという間に1年が過ぎましたね。コロナに関してはワクチンも進んできましたし、今年は少し落ち着いてくのではないかと期待したいです。



新たな1年の幕開けですね！！さあ、そこで毎年恒例になって参りましたが、今年のラッキーカラーは3色。

黄色(金運 UP と明るい笑顔と新しい変化をもたらす)、ベージュ(安心や信頼育んでいる家族との絆や新しい人間関係)、ラベンダー(病気やあらゆる厄をはらい落とし幸運を引き寄せる)だそうです。(Dr コパさん参考)今年も上手に取り入れて自分から運を掴まないですね。

年初め、皆さんは今年の抱負を考えたりしますか？私は、毎年目標をたてるのですが、今年【出逢えた縁を大切に笑顔で楽しく過ごせるよう1日1日を大切に過ごす】と決めました。

昨年1年を振り返ってみると、笑顔で日々過ごすということ、毎日楽しく過ごすという事が、当たり前でできそうで、できていないと感じる日があったので、今年は、より意識して1日を大切に過ごそうと思います。今はマスク姿ですが、マスクの下が笑顔かそうでないかは意外とわかるものです。1日1日を大切に、穏やかに過ごしたいと思っています。

さて、今年も新年の挨拶まわりをせずにご自宅でご家族と過ごしている方も多いのではないのでしょうか。とはいえ、ご挨拶に伺う機会が全くないわけではないでしょうから、今回は訪問と手土産に関するマナーについてお話しいたします。

まず、身だしなみ。新年ですから、男性はスーツ、女性はスーツやワンピースなど、おしゃれをして伺いましょう。関係性にもよりますが、清潔感を感じさせる服装であれば良いと思います。お部屋に通されることもあり得ますので、靴下やストッキングにも気を配りましょう。

靴下は先端の生地が薄くなっていないか、ストッキングは伝線がしていないかなどもチェックします。コートを着ていく場合には、玄関に入る前にコートは脱いでおきましょう。

玄関での履き物の脱ぎ方ですが、玄関に入ったままの方向で上がり、振り向いて履き物の向きを変えます。訪問先の方にお尻を見せないのがマナーです。まだまだ、背中を向けて靴を脱ぐ方、かなりいらっしゃいます。

また、靴をそろえず、脱いだままの状態にしていく方もおりますので、必ず自分の靴は自分でそろえる癖をつけるようにいたしましょう。

また、手土産をお持ちするならば、玄関先でも、お部屋に通された時でも挨拶を交わした後にお出します。手土産の品物は、衛生面や賞味期限にも気を配ります。また、相手の方をよく存じ上げているならば、その方の嗜好品を手土産にすると、より喜ばれます。もちろん「つまらないものですが・・・」と言いながらお出するのはやめましょう。謙虚な言葉のように感じるかもしれませんが、これは間違った言い回しです。「お口に合うかわかりませんが・・・」ですとか、「以前、〇〇がお好きだとおっしゃっていたので・・・」と一言添えるとよろしいでしょう。

手土産にも気配りが必要です。普段の何気ない会話の中で伺った、食の嗜好や苦手な食べ物など、リサーチして書きとめておくとう便利です。



“令和3年『1日1笑』ご縁に感謝の心を”



facebookやっています。  
<和田ゆかり>で検索！  
ビジネスマナーコンサルタント



# ~人材が人財に変わる時シリーズ 97~



## A Happy New Year 2021!!

皆様、本年も宜しくお祝い致します。  
令和も、もう3年目。1年が過ぎ去るところか、もうそんなに月日が経ったのかと思います。

昨年末、お客様と会話をしている中で、改めて時間や目標の大切さに気付きました。

そのお客様は1年の目標はもちろん立てるのですが、それだけでなく自身の年表をつくられていました。

「〇〇歳までに〇〇をする」といった具合です。長期的な目標も含まれます。

実は私自身も、25歳の時「自分年表」をつくりました。

それ以降、毎年1年の目標も立ててきましたが、「自分年表」を確認するのを忘れていました。

もちろんプライベートのことも書いており、結婚や子供、住宅の購入等も書いてありました。31歳の頃まで、実は全て達成していたのですが、それ以降振り返りをしておらず、気づけば5年ほどその年表を忘れ去っていたのです。

当然のことかもしれませんが、当時描いていたものともズレが生じています。

そのお客様との会話でハッと気づき、年末に年表を書き直しました。

## 2021年も目標を

昨年の年始のご挨拶でも、「目標」についてお伝え致しました。

先日、当社代表の江成にも「目標」の大切さを教えて頂いたので、紹介したいなと思います。

## シャッターを開けるだけはダメ

「勤勉だけが取り柄なら、蟻(アリ)と変わるところがない。何の為に、せっせと働くかが、問題だ。」(思想家ヘンリー・ディヴィッド・ソロー)

ビジネスで大事なものは、自分以外の他人のために、自らの能力を提供することで、貢献し、顧客に喜んでもらえるかを考えながら、働くことが大切ということです。

目的も目標もなく日々働いていると、成果は十分にはでないと思います。

ただ、毎日同じように店のシャッターを開けるのではなく、目標をもって、取り組む大切さがそこにはあるはずですよ。

## 強みを焦点にあわせる

「人が抜きでることの出来るものは、1つか、せいぜい2つか、3つの分野である。」

(経営学者 ピーター・ドラッカー)

強みを見つけ、発揮せよ、とよく言われますが、よくできるはずのことをきちんと見つけ、実際にそれを「行わなければならない」ということになります。

その際、大事なものは、顧客や社会の問題を解決できることなのか?!ということですよ。

なぜかということ、自分の強みとなる分野と顧客ニーズが重なる部分がズれていると、ビジネスになり難いからです。

目標を掲げ、強みで成し遂げようとしているものの焦点があっているか確認をしてみるといいですね。

## 最後は数値(係数)化に

目標を具現化するためには、顧客への貢献を成果目標とし、それを数値に落とし込んだ目標・実行計画が深慮され、書面化されていることである。(当社代表より)

目標を立てたものの、それが達成できているのか、どのくらい進捗しているのかは計数化されていないとぼんやりしてしまいますね。それを具現化するために、数値にまで落とし込むことはとても重要なことです。

期中で軌道修正する際も、この数値がないと修正や改善をするのにどのくらいの投資(時間やお金)が必要になるかもわかりません。

このように目標をたてるにも様々な工数や、いろいろな視点で考えることが必要になります。

昨年のような不慮の事態が起こっても、軌道修正をしながら、目標に向け進んでいきたいものです。

今年も1年、気合をいれ目標に向け邁進していきます!

皆さま、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

筆者：木村隆人(きむらたかひと)

笑顔と清潔感を大切に、真摯な姿勢と情熱をもって対応することを心がけています。そして内面は常にプログレッシブ(漸進的)な考えで行動することを信念としています。

日の出からサーフィンをし、寝る前に筋トレをするほど...とにかく身体を動かすことが大好きです!

一人息子を溺愛しながら子育て奮闘中!



あけまして、おめでとうございます。

新しい一年が始まりました。昨年から、新型コロナウイルスの感染拡大で自粛が続いておりませんが、自己管理をしながら新しい年を良い年にして参りましょう。

本年初めてのエナリ通信は、個人確定申告についてお話をさせていただきます。

2月16日から個人確定申告の申告受付が始まります。



個人事業主の方は12月末日で棚卸はしていただきましたよね？帳簿類、資料の準備もお願い致します。

ここで、令和2年分個人確定申告からの変更点をお伝えいたします。

最大の違いは、65万円の青色申告特別控除の要件が変わります。

①青色申告特別控除が 現行 65万円→改正後 55万円に変わります。

②基礎控除額が 現行 38万円→改正後 48万円に変わります。

(詳細につきましては、「国税庁ホームページ (www.nta.go.jp)」でご確認ください。)

現行の65万円青色申告特別控除を受けるためには、e-taxによる電子申告が電子帳簿保存をする必要があります。

皆様、電子申告をされている方がほとんどだと思いますが、現状まだ書面提出の方の為に電子申告についてお伝えいたします。



電子申告をするためには、開始届出書というものをe-taxのソフトから提出します。その際に電子証明書というものが必要になり、こちらはマイナンバーカードを申請することにより取得することが可能です。

その電子証明書を読み込むためのICカードリーダーライターというものが必要になり、2,000円程度で購入可能です。ICカードリーダーライターには接触型と非接触型がありますのでご注意ください。

個人で申告する場合は、以上の準備が必要ですが、会計事務所に依頼をすれば、税理士の電子証明書のみで致します。

税理士法人エナリにご依頼頂いている顧問先様はほぼ電子申告で提出をしておりますので、65万控除を受けることが可能です。

詳しくは担当者にご確認ください。